

Backlogプロジェクト移行前のご案内

Info

- 本サービスは原則[ヌーラボ社公式の移行ツール](#)を利用して移行作業の代行を行うものです。
- 移行作業に必要な工数、費用の見積りについては、弊社よりお渡しさせていただくヒアリングシートにご回答いただいた内容をもとに算出してお提示させていただきます。

➔ 1. 移行先Backlogスペース

- プロジェクトの移行先となるBacklogスペースをご用意ください。

Warning

移行元が有料プランの場合、無料プランのスペースを移行先に指定することはできません。

➔ 2. 移行先ユーザー

- 当サービスで利用するBacklog移行ツールでは、事前に移行先スペースへの手動によるユーザー作成が必要となります。
 - 予め、移行先Backlogスペース内にユーザーをご用意ください。
 - 移行先のユーザーについては、移行元ユーザーと同一メールアドレスで追加されることをお勧めいたします。
 - 移行元と先とでユーザーが異なる場合、移行元との対応(紐づけ)をご提示ください。
 - 移行前後でメールアドレスが変わる場合やあえて移行先ユーザーを変えたい場合などは紐づけのご指示をお願いいたします。
- 対応するユーザーが移行先に存在しない場合の仮ユーザー(ダミーユーザー)をご用意ください。
 - 移行元のBacklog上で課題の担当者やコメントをされた方で、すでに退職された等で移行先のBacklogにユーザーが作成されていない場合などがこれに該当します。
 - 複数のダミーユーザーをご用意いただいた場合でも、原則としては紐付け先のユーザーは1ユーザーとさせていただきます。
 - 基本的にはメールアドレスが一致するユーザーを弊社側にて紐づけしますが、特にご指示のない場合は移行先に存在しないユーザーはすべてダミーユーザーに紐づけいたします。

➔ 3. 管理者ユーザーのAPIキー (移行元・移行先双方)

- 移行元・移行先双方において、管理者権限を持つユーザーのAPIキーを発行し、ご提示ください。
 - お見積もりをご希望の段階では不要です。
- ここでいう管理者とは、それぞれ下記を指します。
 - 移行元：Backlogスペースの管理者または移行対象プロジェクトのプロジェクト管理者¹
 - 移行先：Backlogスペースの管理者
- APIキーの発行方法については、下記をご参照ください。
 - [Backlog ヘルプセンター - APIの設定](#)
- APIキーをお知らせいただく際、移行元・移行先それぞれのURLも合わせてお知らせください。
 - URLの例：<https://{スペース名}.backlog.jp/> または <https://{スペース名}.backlog.com/>
- このAPIキーについては特に有効期限等ございませんので、ご都合に合わせて作成いただけます。
 - ただしセキュリティの観点から、今回の移行完了後にはAPIキーを削除いただきますようお願いいたします。



Warning

弊社に送付いただく際、API Keyの漏洩には十分ご注意ください。

その他ご案内事項

➔ 移行作業中のBacklog利用について

移行元のBacklog

- 終日参照可能です。
- 移行作業直前までの課題・Wikiが移行されます。
- 移行後の更新は手動で移行先に反映する必要があります。

移行先のBacklog

- 終日参照可能です。
- 可能な限り課題番号を一致させたままの移行を行いますので、移行作業前の課題登録はお控えください。

→ IP制限について

- BacklogのIP制限機能を利用されている場合、作業開始までに弊社IPを許可リストに加えておいてください。
- ご発注いただいた後、改めて弊社IPアドレスをお知らせいたします。

→ 移行時の制約・制限について

- 本サービスは原則[ヌーラボ社公式の移行ツール](#)を利用して移行作業の代行を行うものです。
- 従いまして、弊社による移行作業については[上記ツールの制限事項同等の制限](#)がございます。事前にお客様にご確認いただきたい制限事項については、弊社よりお渡しするヒアリングシートに別記しておりますので、ご確認をお願いいたします。

→ 利用規約

- 利用規約については[こちら](#)をご参照ください

よくあるご質問

？ 作業場所はどこですか？

- 弊社よりリモートアクセスで作業いたします。IP制限をご利用の場合は弊社IPを許可リストに加えておいてください。

？ 移行先でメンバーを招待しました。もし作業日までにメンバーが「参加」しない場合、何か影響ありますか？

- 移行先Backlogについては、事前にログインしておいていただく必要はございません。
 - プロジェクトへのアサインは初回ログインの有無によらず可能ですので、弊社の作業で完結いたします。
 - ただし招待の期限が切れてしまい新たな招待メールを発行された場合、新たな招待メールからユーザー登録となった場合は課題が紐づいたユーザーとは別ユーザーとして扱われてしまいますのでご注意ください。

？ 移行先・移行元それぞれに作業用アカウントは不要ですか？

- Backlogプロジェクトの移行だけであれば、管理権限ユーザーのAPI Keyを共有いただければ不要です。
- それ以外の作業をご要望の場合は、必要に応じて弊社から作業用アカウントの発行をお願いするようにしています。

❓ ファイルが移行されていないようですが？

- Backlogの「ファイル」機能で共有されているファイルにつきましては、移行対象外とさせていただきます。
- ファイルにつきましては下記のようにWindowsエクスプローラーを利用してのコピーも可能です。
 - [Backlog ヘルプセンター - ファイル](#)

1. [Backlog ヘルプセンター - プロジェクト管理者の設定](#) ←